

質問事項に対する回答書28

(件名)磐越自動車道 黒森山トンネル工事

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
1	11/13	設計図(トンネル編)	65/95	数量表	非常用施設箱抜図(8)で、右表(非常用案内表示板(右側))のCⅡ-b-i(H)-Bの補強工のロックボルトの本数が6本となっておりますが、3本ではないでしょうか。左表では3本となっておりますのでご確認お願いします。	設計図(トンネル編)68/95に示す非常口案内表示板の数量表(右側)に誤りがありました。CⅡ-b-i(H)-Bにおけるロックボルトの数量は3.0m×3本が正となります。上記については、後日、交付図書を訂正いたします。
2	11/13	設計図(トンネル編)	(28~30)/95	断面図	避難連絡坑の掘削止め部の鑑吹付(t=5cm)はどこに計上すればよろしいでしょうか。	関連するトンネル掘削の単価項目に含むものとお考えください。
3	11/13	数量明細表	数量明細表(7)	62 8-(1)	コンクリートC2-1の99.6m3は、終点側坑門工の抱き擁壁と考えてよろしいでしょうか。	R6.10.29当社HP掲載の質問に対する回答書14(番号9)のとおりです。
4	11/13	数量明細表	数量明細表(7)	65 8-(1)	コンクリートD1-1のトンネル工の74.8m3は、置き換え基礎と考えてよろしいでしょうか。	そのとおりです。
5	11/13	設計図(参考図)及び数量明細表(13)	(1~3)/21及び数量明細表(13)	右下記載及び121、12-(7)	インパートの埋戻し材は、新材購入材でC-40を使用すると考えてよろしいでしょうか。	インパート埋戻し工の材料は土木工事共通仕様書12-10のとおりです。
6	11/13	割掛対象表参考内訳書	【仮設備工事費】	ダンプトラック運転費	割掛 ダンプトラック運転費で、往復走行時間が約20分となっております。片道10分×250m/分=2,500mとなり、坑内運搬距離はトンネル延長の約1/2と考えると走行時間が長すぎると思われませんが、ご教授をお願い致します。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。
7	11/13	割掛対象表参考内訳書	【仮設備工事費】	積卸し設備費	割掛 積卸し設備費で、クレーン装置付トラック4tは掘削完了後、覆工のみの期間に使用しないのでしょうか。土木工事積算基準では掘削開始～覆工完了までとなっておりますので、ご教授お願い致します。	R6.11.11当社HP掲載の質問に対する回答書21(番号5)のとおりです。
8	11/13	割掛対象表参考内訳書	【仮設備工事費】	給水設備費	割掛 給水設備の設置期間は掘削開始から覆工完了までとなっておりますが、取水ポンプは44.8ヶ月、給水ポンプは掘削期間の42.8ヶ月となっております。また取水ポンプは、参考図10/21で水中モーターポンプ5.5kwとなっており、割掛内訳書では7.5kwとなっております。どちらが正と考えればよろしいでしょうか。	給水設備費における給水ポンプ及び貯水槽の設置期間は44.8ヶ月が正となります。また、給水ポンプは参考図10/21に示す5.5kwが正となります。上記については、後日、交付図書を訂正いたします。
9	11/13	設計図(参考図)	10/21		給水管が径65mmとなっておりますが、給水ポンプは標準の80mmのタービンポンプではないのでしょうか。ご教授をお願い致します。	貴社の施工計画に基づきお考えください。

番号	日付	資料の種類	ページ	章の番号等	質問事項	回答
10	11/13	特記仕様書	35	27-12 型わく工	非常駐車帯襖部の型わくは型わくT(L)に計上されていますが、襖部の足場はどこに計上すればよろしいでしょうか。	土木工事積算基準(令和6年度版)第19編14-2-4のとおりです。
11	11/13	設計図(トンネル編)	(28~30)/95	断面図	避難連絡坑の吹付機は本坑の吹付機を使用すると考えてよろしいでしょうか。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
12	11/13	割掛対象表参考内訳書	【雑工事費】	坑口切付費	割掛 坑口切付費で吹付コンクリートがt=20cmとなっていますが、参考図 5/21、6/21 坑口処理工図ではt=23cmとなっています。どちらを正と考えればよろしいでしょうか。また、継ぎ材が坑口処理工図にはありますが、割掛の坑口切付費には計上されていません。計上無しと考えるとよろしいでしょうか。	坑口切付費の吹付けコンクリートはt=23cmを正とお考えください。また、継ぎ材は坑口切付費に含むものとお考えください。上記については、後日、交付図書を訂正いたします。
13	11/13	数量明細表	数量明細表(8)	72 8-(2)	起点側坑門工 明かり巻工の内型わくはセントルを使用しますが、その型わく数量は型わくCに含まれると考えるとよろしいでしょうか。	型わくTに含んでおります。
14	11/13	設計図(参考図)	11/21		本線内盛土場①は、地形的に深い谷になっています。盛土を行う場合に最深部までの進入路等が必要と思われるが、どのようにお考えでしょうか。ご教授お願い致します。	R6.10.16当社HP掲載の質問に対する回答書10(番号1)のとおりです。
15	11/13	特記仕様書	24	21	設計図(土工編)迂回路工52/69~57/69及び補強土壁工24/69~27/69を見ると、今回施工する林道迂回路はスノーシェッド上に施工するようになっています。また、特記仕様書24ページ、21.部分使用に関する事項に林道迂回路工の使用開始時期が令和7年8月となっています。工事着手から使用開始までの期間が短いと思いますが、施工手順をどのようにお考えでしょうか。また林道迂回路の使用開始時期に何か制約があるのでしょうか。ご教授をお願い致します。	現在内容確認中ですので、確認でき次第お知らせいたします。